$L_{esson}39$

- (1)
- ●セル【A1】をクリック
- 2 《ホーム》タブを選択
- ③《編集》グループの (検索と選択) をクリック
- 4 《置換》をクリック
- **⑤《置換》**タブを選択
- 6 《検索する文字列》に「ナビ」と入力
- **⑦**《置換後の文字列》に「NAVI」と入力
- 8 《すべて置換》をクリック
- ※3件置換されます。
- **9 《OK》**をクリック
- ⑩ (閉じる)をクリック
- (2)
- セル【B2】をクリック
- 2《データ》タブを選択
- 3 《データツール》グループの [3] (データの入力規則) をクリック
- 4 《日本語入力》タブを選択
- ⑤《日本語入力》の ▽ をクリック
- 6 《オン》をクリック
- **⊘**《OK》をクリック
- 8 セル【B2】に「佐藤□直樹」と入力
- $\widehat{\mathbf{3}}$
- ●セル【B2】をクリック
- 2 《ホーム》タブを選択
- ③《数値》グループの[5](表示形式)をクリック
- ▲《表示形式》タブを選択
- **⑤**《分類》の一覧から《ユーザー定義》を選択
- 6 《種類》に「@"□様"」と入力
- **7 《OK》**をクリック
- (4)
- 《挿入》タブを選択
- 2 (図)グループの (アイコンの挿入)をクリック
- ※《図》グループが (図) で表示されている場合は、 (図) をクリックすると、 (図) グループの ボタンが表示されます。
- 4 アイコンをクリック
- ※アイコンは定期的に更新されているため、完成図と同じアイコンが表示されていない場合があります。その場合は、任意のアイコンを選択しましょう。

- 6 (挿入)をクリック
- 6 アイコンが選択されていることを確認
- **⑦**《グラフィックス形式》タブを選択
- ⑧《グラフィックのスタイル》グループの (その他)をクリック
- ⑤ 《標準スタイル》の《淡色1の塗りつぶし、色付きの枠線-アクセント2》(左から3番目、 上から1番目)をクリック
- アイコンの枠線をドラッグして、移動
- ※ドラッグ中、マウスポインターの形が・↓・に変わります。

(5)

- ●セル範囲【B2:D2】を選択
- 2 《ホーム》タブを選択
- 3 《配置》グループの (セルを結合して中央揃え)をクリック
- **4 《フォント》**グループの[11] (フォントサイズ)の をクリック
- **⑤ 《14》**をクリック
- **⑥《フォント》**グループの **B** (太字) をクリック
- ⑦《フォント》グループの
 Ⅲ (下罫線) をクリック

(6)

- ●セル【K18】をクリック
- 2《データ》タブを選択
- ③ 《データツール》 グループの [3] (データの入力規則) をクリック
- 4 《設定》タブを選択
- ⑤《入力値の種類》の ▼ をクリック
- **6 《リスト》**をクリック
- 8 《元の値》のボックスをクリック
- 9 セル範囲【M21:M25】を選択
- **Ⅲ**《OK》をクリック
- 12 セル【K18】をクリック
- 13 ▼ をクリック
- 14 「杉田 未来」をクリック

(7)

- セル範囲【I21:J48】を選択
- 2 《ホーム》タブを選択
- ③《数値》グループの [5] (表示形式) をクリック
- 4 《表示形式》タブを選択
- **⑤**《分類》の一覧から《ユーザー定義》を選択
- 6 《種類》に「0.0"m"」と入力
- **⑦《OK》**をクリック

8
1 セル【B20】をクリック
※表内のセルであれば、どこでもかまいません。
② 《データ》タブを選択
3 《並べ替えとフィルター》 グループの (フィルター) をクリック

- 4 「地区」の ▼ をクリック
- **⑤**「(すべて選択)」を にする
- 6「大谷地区」と「清沢地区」を ✓ にする
- **⑦** 《OK》をクリック
- ※12件のレコードが抽出されます。
- ⑧「価格(万円)」の ▼ をクリック
- ②《数値フィルター》をポイント
- 10 《指定の値以下》をクリック
- ※お使いの環境によっては、左側と右側のボックスが逆に表示される場合があります。
- 12 右上のボックスに「500」と入力
- ※お使いの環境によっては、左側と右側のボックスが逆に表示される場合があります。
- [®] 《OK》をクリック
- ※8件のレコードが抽出されます。

9

- セル範囲【I28:I47】を選択
- 2 《ホーム》タブを選択
- ③《スタイル》グループの■条件付き書式・(条件付き書式)をクリック
- 4 《セルの強調表示ルール》をポイント
- ⑤《その他のルール》をクリック
- **⑥**《ルールの種類を選択してください》が《指定の値を含むセルだけを書式設定》になっていることを確認
- √ 《次のセルのみを書式設定》の左のボックスが《セルの値》になっていることを確認
- 8 中央のボックスの ▼ をクリック
- ②《次の値以上》をクリック
- ⑩右のボックスに「100」と入力
- (2) (塗りつぶし) タブを選択
- ₿《背景色》の一覧から任意の水色を選択
- **4 (OK)** をクリック
- **⑮**《OK》をクリック

(10)

- 1 《挿入》タブを選択
- ②《図》グループの(ã SmartArt) (SmartArtグラフィックの挿入) をクリック
- ※《図》グループが (図) で表示されている場合は、 (図) をクリックすると、 (図) グループの ボタンが表示されます。

- 3 左側の一覧から《手順》を選択
- 4 中央の一覧から《強調ステップ》(左から4番目、上から1番目)を選択
- **⑤**《OK》をクリック
- **6** SmartArtグラフィックを選択
- ☑ SmartArtグラフィックの枠線をドラッグして、移動(目安:セル【B50】)
- ※ドラッグ中、マウスポインターの形が+ ひつというます。
- 8 SmartArtグラフィックの右下の○ (ハンドル) をドラッグして、サイズを変更(目安:セル【160】)
- ※ドラッグ中、マウスポインターの形が┼に変わります。

(11)

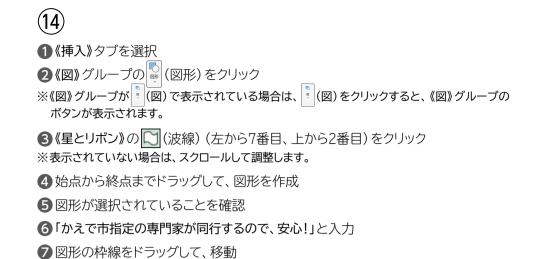
- **●** SmartArtグラフィックを選択
- ② テキストウィンドウの1行目に「内覧申込」と入力
- ※テキストウィンドウが表示されていない場合は、《SmartArtのデザイン》タブ→《グラフィックの 作成》グループの「□テキスト ウィントウ」(テキストウィンドウ)をクリックします。
- 32行目に「内覧申込書をまちづくり推進課に提出」と入力
- 4 同様に、3~6行目に文字列を入力
- ⑤「現地で物件や周囲の環境を確認」の後ろにカーソルがあることを確認
- 6 Enter を押す
- **⑦** 《SmartArtのデザイン》タブを選択
- ⑧ 《グラフィックの作成》 グループの ← レベル上げ (選択対象のレベル上げ) をクリック
- 97行目に「交渉・契約」と入力
- **10** Enter を押す
- (1)《グラフィックの作成》グループの「→レベル下け」(選択対象のレベル下げ)をクリック
- € 「入居日、各種条件を調整、所有者と合意後、契約」と入力

(12)

- **●** SmartArtグラフィックを選択
- ②《SmartArtのデザイン》タブを選択
- 3 《SmartArtのスタイル》 グループの (色の変更) をクリック
- 4 《カラフル》の 《カラフル・アクセント3から4》 (左から3番目) をクリック
- ⑤《SmartArtのスタイル》グループの (その他)をクリック
- ⑥《ドキュメントに最適なスタイル》の《グラデーション》をクリック

(13)

- 図形「内覧申込書をまちづくり推進課に…」を選択
- ② Shift を押しながら、図形「内覧日程を…」、図形「現地で…」、図形「入居日…」を 選択
- **③**《ホーム》タブを選択
- **4 《フォント》**グループの 15 ▼ (フォントサイズ) の ▼ をクリック
- **⑤** 《11》をクリック
- ※選択を解除しておきましょう。



(15)

- 1 図形を選択
- ②《図形の書式》タブを選択
- ③《図形のスタイル》グループの図形の枠線 (図形の枠線)をクリック
- **4** 《スケッチ》をポイント
- **⑤ 《曲線》**(上から2番目)をクリック
- ※適用結果が異なる場合があります。
- ※選択を解除しておきましょう。

(16)

● ステータスバーの □ (ページレイアウト)をクリック

8 図形の○ (ハンドル) をドラッグして、サイズを変更

- 2ステータスバーの表示倍率が100%になっていることを確認
- 3 ステータスバーの (縮小)を3回クリック

$\widehat{17}$

- **①**《ページレイアウト》タブを選択
- ② 《ページ設定》 グループの (ページサイズの選択) をクリック
- 3 《A4》をクリック
- 4 《ページ設定》グループの (ページの向きを変更) をクリック
- ⑤《縦》をクリック
- 6 《ページ設定》グループの [5] (ページ設定) をクリック
- **⑦**《余白》タブを選択
- 8 《ページ中央》の《水平》を ✔ にする
- **⑨《OK》**をクリック
- **10**ヘッダーの右側をクリック
- **11**《ヘッダーとフッター》タブを選択
- 【2 《ヘッダー/フッター要素》グループの | (現在の日付) をクリック
- (B) ヘッダー以外の場所をクリック
- 14 シートをスクロールし、フッターを表示

- **⑮**フッターの中央をクリック
- 16「かえで市まちづくり推進課」と入力
- 17フッター以外の場所をクリック

(18)

- 1 ステータスバーの 四 (改ページプレビュー)をクリック
- ②列番号【G】の右側のページ区切りの青い点線を、番号【K】の右側までドラッグ
- ⑤ 列番号【M】の右側の青い太線を、列番号【K】の右側までドラッグ
- 4 ステータスバーの 囲 (標準)をクリック

(19)

- ●《ファイル》タブを選択
- ②《オプション》をクリック
- ※お使いの環境によっては、《オプション》が表示されていない場合があります。その場合は、《その他》→《オプション》をクリックします。
- 3 左側の一覧から《リボンのユーザー設定》を選択
- ④《リボンのユーザー設定》が《メインタブ》になっていることを確認
- **⑤** 《開発》を **✓** にする
- 6《OK》をクリック
- ⑧ 《コード》グループの [6マケロの記録] (マクロの記録) をクリック
- **②**《マクロ名》に「リセット」と入力
- (10 《マクロの保存先》が《作業中のブック》になっていることを確認
- **(OK)**をクリック
- 12 セル 【B2】 をクリック
- (B) Ctrl を押しながら、セル【K18】をクリック
- M Delete を押す
- €《データ》タブを選択
- 66《並べ替えとフィルター》グループの「▽クリン (クリア)をクリック
- **⑰**セル【B20】をクリック
- ※表内のB列のセルであれば、どこでもかまいません。
- (18 《並べ替えとフィルター》グループの(全↓) (昇順) をクリック
- (19《ホーム》タブを選択
- 21《ルールのクリア》をポイント
- **の《シート全体からルールをクリア》をクリック**
- 23 セル【A1】をクリック
- 24《開発》タブを選択
- ② (コード) グループの □ 記録終了 (記録終了) をクリック

POINT &

マクロを記録すると、ステータスバーに 図が表示されます。このボタンを使って、マクロの記録を開始することもできます。

一度表示された

同は、《開発》タブを非表示にしても表示されたままになります。

□ の表示・非表示を切り替える方法は、次のとおりです。

◆ステータスバーを右クリック→《マクロの記録》

POINT d

《マクロの記録》ダイアログボックスの《ショートカットキー》を設定すると、作成したマクロをショートカットキーで実行できます。ショートカットキーには、英字が使用できます。

英小文字を設定した場合は、 Ctrl を押しながらキーを押してマクロを実行します。英大文字を設定した場合は、 Ctrl + Shift を押しながらキーを押してマクロを実行します。

Ctrl + C や Ctrl + V など Excelで設定されているショートカットキーと重複する場合は、マクロで設定したショートカットキーが優先されます。

(20)

- 《挿入》タブを選択
- 2 《図》 グループの (図形) をクリック
- ※《図》グループが (図) で表示されている場合は、 (図) をクリックすると、 (図) グループの ボタンが表示されます。
- 3《四角形》の (四角形:角を丸くする)をクリック
- 4 始点から終点までドラッグして、図形を作成
- **6** 図形が選択されていることを確認
- 6「リセット」と入力
- √ (ホーム) タブを選択
- ❸ 《配置》 グループの (三) (上下中央揃え) をクリック
- 9 《配置》グループの (中央揃え)をクリック
- 10 図形を右クリック
- 11《マクロの登録》をクリック
- **B**《OK》をクリック
- 14 図形以外の場所をクリック

(21)

- ① セル【B2】に「村田□奈美」と入力
- 2 セル【K18】をクリック
- **3** ▼ をクリック
- 4 「谷口 耕太郎」をクリック
- ⑤ 「地区」の ▼ をクリック
- **⑥「(すべて選択)」を** にする
- **⑦** 「見晴丘地区」を「✔」にする
- 8《OK》をクリック
- ※9件のレコードが抽出されます。
- ∮ セル範囲【K33:K41】を選択

- €のパーム》タブを選択
- (1) 《スタイル》グループの (型条件付き書式 →) (条件付き書式) をクリック
- (12)《セルの強調表示ルール》をポイント
- (13) 《文字列》 をクリック
- 【△《次の文字列を含むセルを書式設定》に「畑」と入力
- (15) 《書式》の ▼ をクリック
- (6) 《濃い赤の文字、明るい赤の背景》 をクリック
- **⑰**《OK》をクリック

(22)

図形「リセット」をクリック

$\widehat{23}$

- 《ファイル》タブを選択
- ②《エクスポート》をクリック
- ③《ファイルの種類の変更》をクリック
- 4 《ブックファイルの種類》の《マクロ有効ブック》を選択
- **⑤**《名前を付けて保存》をクリック
- **6** フォルダー「学習ファイル」を開く
- ※《ドキュメント》→「Excel 2021ドリル」→「学習ファイル」を選択します。
- ⑦《ファイル名》に「空き家バンク案内状」と入力
- ⑧《ファイルの種類》が《Excelマクロ有効ブック》になっていることを確認
- ②《保存》をクリック
- €の《ファイル》タブを選択
- **Ⅲ** 《閉じる》をクリック
- ※お使いの環境によっては、《閉じる》が表示されていない場合があります。その場合は、《その他》→ 《閉じる》 をクリックします。
- **⑫《ファイル》**タブを選択
- (B) (オプション) をクリック
- ※お使いの環境によっては、《オプション》が表示されていない場合があります。その場合は、《その他》→《オプション》をクリックします。
- 個 左側の一覧から《リボンのユーザー設定》を選択
- **(5)** 《リボンのユーザー設定》が《メインタブ》になっていることを確認
- 6 (開発)を にする

(24)

- 《ファイル》タブを選択
- 2 《開く》をクリック
- 3 《参照》をクリック
- 4 フォルダー「学習ファイル」を開く
- ※《ドキュメント》→「Excel 2021ドリル」→「学習ファイル」を選択します。
- **⑤**一覧から「空き家バンク案内状」を選択

- 6 (開く)をクリック
- **↑** メッセージバーに《セキュリティの警告》が表示されていることを確認
- 8 《コンテンツの有効化》をクリック

(25)

- ●セル範囲【J21:J48】を選択
- 2 《ホーム》タブを選択
- ③《スタイル》グループの
 □ 条件付き書式 (条件付き書式)をクリック
- 4 《セルの強調表示ルール》をポイント
- **⑤** 《指定の値より大きい》をクリック
- 6《次の値より大きいセルを書式設定》に「600」と入力
- 7 《書式》の ▼をクリック
- ❸ 《濃い緑の文字、緑の背景》をクリック
- **9 《OK》**をクリック

26)

- **1** セル【B20】を選択
- ※表内のセルであれば、どこでもかまいません。
- 2《データ》タブを選択
- ③《並べ替えとフィルター》グループの (並べ替え) をクリック
- 4 《最優先されるキー》の《列》の ▼ をクリック
- **⑤**「敷地面積」をクリック
- 6 《並べ替えのキー》の ▼ をクリック
- 7 《セルの色》をクリック
- 8 《順序》の ▼ をクリック
- 9 緑色をクリック
- ⑩ 《順序》 が 《上》 になっていることを確認
- (1) 《レベルの追加》をクリック
- ℓ2《次に優先されるキー》の《列》の ▼ をクリック
- (13)「価格(万円)」をクリック
- 個《並べ替えのキー》が《セルの値》になっていることを確認
- 15 《順序》の ▼ をクリック
- (16 《小さい順》 をクリック
- **⑰**《OK》をクリック

27

① 図形「リセット」をクリック